

今月の一言

キーワード：イノベーション

イノベーションとは科学や技術そのものではなく、価値にかかわることである。それは、組織の中ではなく、組織の外にもたらす変化である。

「エスキモーに冷蔵庫を売る」

イノベーションは、昔からの製品の新しい用途の開発であることもある。冷蔵庫を食物の凍結防止用としてエスキモーに売り込むことに成功したセールスマンは、新しいプロセスや製品を開発した者と同様、イノベーションの担い手である。

「企業がなしうる三つのイノベーション」

いかなる企業にも、三種類のイノベーションがある。製品とサービスにおけるイノベーション、市場におけるイノベーションと消費者の行動や価値観におけるイノベーション、製品を市場へ持っていくまでのあいだにおけるイノベーションである。

「イノベーションの七つの機会」

イノベーションの機会は七つある。第一が予期せぬことの生起である。予期せぬ成功、予期せぬ失敗、予期せぬ出来事である。第二がギャップの存在である。現実にあるものと、かくあるべきものとのギャップである。第三がニーズの存在である。第四が産業構造の変化である。第五が人口構造の変化である。第六が認識の変化、すなわちものの見方、感じ方、考え方の変化である。第七が新しい知識の出現である。これら七つの機会それぞれが、異なる性格をもち、異なる分析を必要とする。

著書：変革の哲学 著者：P.F.ドラッカー

変革！機会を生かそう

2018年6月25日

さいのう とおる

追伸：サッカーW杯ロシア大会開催中。日本頑張れ！

絶対はない。全員でチャレンジし、変化を起こそう！